

バドミントンクラブ

南里 綾乃

(2023.3月卒業)

学校法人スパリヶ丘岸本学園
神戸第一高等学校(家庭科教員)

大学進学に悩んだ時、先生になりたいという夢とバドミントンを続けたいという思いを諦めきれず羽衣国際大学を選びました。周りの人から無理だと日々言われ、部活と勉強を両立する事が時間的にも難しく逃げ出したくなる日もありました。しかし、毎日朝に勉強する事により不安が無くなり何事にも積極的に取り組む事ができるようになりました。何事にも積極的に取り組み失敗してもめげずに挑戦していく事が、4年間を楽しむ秘訣だと思います。

女子ソフトボール部

横井 亜美

(2022.3月卒業)

私立高等学校 家庭科教員(講師)

羽衣国際大学は小規模な大学ですが、教職員との距離が近いことから、相談や質問はもちろ

んのこと日常生活の話なども気軽に話せる大学です。大規模の大学では経験できないことが出来るのもこの大学の魅力だと思います。私はこの大学でソフトボールを4年間続けながら夢である教員の資格を取ることが出来ました。このスポーツと勉強の両立は今までは違った大変さがあり、悩みながら自分自身で考え行動をしていました。その経験があったからこそ、現在の仕事が出来ているのだと感じています。今、色々なことに悩むことがあると思いますが、自分を信じ、突き進んでください。応援しています。



女子ソフトボール部

卒業生メッセージ

硬式野球部

阪本 雄一郎

(2015.3月卒業)

京都府警察(警察官地域課)

私は大学の四年間を羽衣国際大学で学ぶことができて良かったと思っています。

在籍した硬式野球部で学んだ「正しいことを正しくやり切る」ことを、いまでも警察官として使命感と誇りをもちながら、日々

正しく職務に従事しています。羽衣国際大学は小規模の大学ですが、皆さんの目標と夢を最大限に支援してくださる教職員の方々がたくさんいますので、大学生活に夢中になって、あっという間に4年間が過ぎてしまうことでしょう。自ら考え仲間と共に努力ができる環境で充実した大学生活を過ごしてください。



今井 花笑

女子駅伝部

(2023.3月卒業)

愛知電機株式会社(社会人チーム)

女子駅伝部は強化部として大学から様々なサポートを受けています。競技も勉強も両立できるような環境が整えられており、部員の多くは管理栄養士の国家資格取得を目指して頑張っています。羽衣国際大学女子駅伝部は強化部でありながら、家庭科の教員免許を取得できる数少ない大学です。

この大学4年間で目標や理想に近づきたいと思うほど、その道は行き止まりで遠回りばかり。何回も落ち込み悩みました。しかし、クラブ活動を通して、日々経験したことは人生の道を広げてくれると考えられるようになりました。これからは、将来のことを考えると不安のほうが多いですが、今できる最大限を陸上競技に向けて頑張りたいと思います。



女子駅伝部

強化クラブ卒業生の就職先

硬式野球部

女子ソフトボール部

女子駅伝部

バドミントンクラブ

スポーツ推薦入試(専願)

■出願資格 本学を第一志望とする者(専願)で、次の1~3のいずれかに該当し、かつ4~7のすべてに該当する者

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2026年3月卒業見込みの者。
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。
- 3) 文部科学大臣が指定した専修学校の高専課程を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。
- 4) 本学主催のセレクションに参加した者。
- 5) 人物・技量が優秀な者として出身学校の学校長またはクラブ顧問(監督)の推薦が受けられる者。
- 6) Ⅰ期・Ⅱ期は高等学校3年1学期(前期)まで、Ⅲ期は高等学校3年2学期(または前期)までの全体の評定平均値が3.0程度以上の者。
※食物栄養学科では別途評定平均値の基準が定められています。詳細は本学の指導者(監督)にお問い合わせください。
- 7) 入学後、学内公認クラブに所属し、当該種目の活動を4年間継続して行う熱意を有する者。
※事情によりプレイヤーとして継続できない場合においても、チーム運営のマネジメント業務等において部員としてチームに貢献する意思を有する者。

■セレクション及び入試日程 ※いずれの競技も出願前にセレクションの申込みが必要です。

期	競技名	セレクション		出願期間 (締切日必着)	選考日	合否通知 発送日	入学手続き 締切日※2
		申込期間	実施日※1				
Ⅰ期	全競技対象	6/2(月)~8/15(金)	※硬式野球の セレクション日 8/17(日) ※その他の競技は セレクション 担当者日時を 調整	9/8(月) ~10/10(金)	10/18(土)	11/4(火)	11/20(木)
Ⅱ期		10/2(火)~10/17(金)	セレクション担当者 日時を調整	10/27(月) ~11/14(金)	11/22(土)	12/1(月)	12/18(木)
Ⅲ期		12/1(月)~2/6(金)	セレクション担当者 日時を調整	2/18(水) ~3/2(月)	3/6(金)	3/10(火)	3/16(月)

- ※1 セレクションの集合場所はすべて本学(大阪府堺市)。雨天でも決行します。
※2 手続締切日(必着)までに入学手続書類(誓約書・承諾書・同意書)のご提出と、「入学金/学費(春期分)/諸会費」のお支払いをお願いします。

<セレクションについて>

- (1) セレクションを希望する者は、必ず高等学校のクラブ顧問を通してください。
(2) セレクション実施日が決まり次第、「セレクション参加申込書」をセレクション申込期間内(締切日必着)に郵送(市販の封筒を使用)またはFAX(072-265-8202)にてお申し込みください。(セレクション申込締切日の17:00必着)
※「セレクション参加申込書」は、本学ホームページ「入試情報(各種申請用紙ダウンロード)」から取得してください。

スポーツ推薦入試に関する
ご質問・お問い合わせ

羽衣国際大学入試センター

Tel:072-265-7200 Fax:072-265-8202
E-mail:nyuushi@hagoromo.ac.jp



強化指定 クラブ案内 2026年度

現代社会学部

【現代社会学科】
●経済・経営コース
●国際英語コース
●観光コース
●スポーツコース

【放送・メディア映像学科】
●放送・メディアコース
●映像コンテンツコース
●情報システムコース

人間生活学部

【人間生活学科】
●食クリエイトコース
●ファッションデザインコース
●住空間デザインコース
●こども教育コース

【食物栄養学科】管理栄養士養成課程
●医療栄養コース
●フードデザイン・食育コース
●スポーツ栄養コース
●グローバル栄養コース

大阪 羽衣国際大学
HAGOROMO University of International Studies

072-265-7200

E-mail nyuushi@hagoromo.ac.jp
はごろもくこくさい 検索

友だちになって、
最新情報をGET!
@hagoromouniv

〒592-8344 大阪府堺市西区浜寺南町1-89-1 南海本線羽衣駅(最寄り:空港線停車場) JR 阪和線東羽衣駅から徒歩7分

強化指定 クラブとは?

羽衣国際大学では、硬式野球部、女子ソフトボール部、女子駅伝部、バドミントンクラブを強化クラブに指定し、活動にかかる物的支援、経済的支援、人的支援を行っています。また、文武不岐の実践を通した人間教育を展開しています。

羽衣国際大学 強化クラブの方針 強化クラブはONE TEAM!

羽衣学園の建学の精神	「愛真教育」を基盤とした「自由・自主・自律・個性尊重の人間教育」を通して、社会に有為な人材を育成する
羽衣国際大学の使命・目的	これからの共生社会において主体的に行動する実践的職業人の育成
強化クラブの使命	文武不岐(※)の実践により人間力を高める
強化クラブの育成する人材像	かけがえのない存在として、社会や地域に貢献できる人材
強化クラブ生としての心得	羽衣国際大学の模範的な学生となるように心がける 日々の学業に勤しみ、競技面で目標を仲間と共有し、自身の成長につなげる 自身の活動に関するさまざまな環境面を理解し、大学の発展に貢献する
強化クラブ入部者に求めること	何事に対しても、真摯に取り組める人 羽衣国際大学で自己の成長を強く求める人 他の学生の模範となるよう努力できる人

※文武不岐とは … 文と武は、それぞれ別のもではなく、鍛錬し追求する事で相乗効果が生まれ深まりを増す。学生生活でのさまざまな学修と強化クラブでの活動を通して自身を鍛えようとするとともに社会で生き抜く為に必要な人間力を養う。

学業もスポーツも本気で! デュアルキャリアの実現

2025年4月始動! 競技スポーツ副専攻

副専攻とは、所属する学部・学科の学び(主専攻)に加え、学部・学科の区分を超えて、主体的に興味関心のある分野を体系的に学修する制度です。

1 | 目的 大学スポーツを通して、論理的・科学的に分析・実践する力を育成します。

2 | 目標 興味関心を持って懸命に取り組む力を活用し、理論を実践に変換する習慣を身につけます。

3 | 科目 ●Sports Performanceの科学
大学スポーツ基礎論、スポーツコンディショニング、スポーツと健康、スポーツ心理学、スポーツと栄養
●Sports Skillの科学
統計学、バイオメカニクス、運動生理学、トレーニング論
●Sports Collaborationの科学
コーチング論、スポーツリーダー論Ⅰ、ボランティア活動

4 | 修了要件

必修科目2単位を含め8単位以上取得する。

UNIVAS AWAEDS 2024-2025

サポータースタッフ・オブ・イヤー部門
優秀賞受賞

女子ソフトボール部
マネージャー
太田 美通さん
(食物栄養学科)



HAGOROMO sports × UNIVAS



本学は、
UNIVAS SSCを
取得しています。

本学は、一般社団法人大学スポーツ協会(以下UNIVAS)に加盟しています。UNIVASは、大学スポーツの振興(学生アスリートが生き生きとしてスポーツと学修に取り組み、大学・競技団体が更なる発展を遂げる。)と、大学スポーツ参画人口の拡大(大学スポーツに関わる人々を性別や障がいの有無等に関わらず平等に増やしていく。)を組織理念として、2019年3月に設立されました。本学は、設立当初から加盟し、UNIVASが提供する研修や各種プログラムを活用しながら、本学のスポーツ発展並びにスポーツを活用した人材育成に取り組んでいます。

硬式野球部 紹介

野球を通して 自己を磨き人生を切り拓く

9度目のリーグ優勝と5度目の昇格を果たす

スローガン

- ・礼儀正しい大学野球部
- ・文武両道を目指す大学野球部
- ・高校より感動できる大学野球部
- ・皆から愛される大学野球部

活動 内容

野球を通じて人間形成を図ります。
学生の本分は勉強。学生野球の本分は練習です。
公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは、
日々の練習だと思っています。



女子ソフトボール部 紹介

強く、たくましく、 そして愛される人に!!

スローガン

1番であれ、最高を目指せ!

活動 内容

全員がワンプレイにこだわり、力を合わせ、いいチームを作っていく。
失敗を恐れず、新たに挑戦し続ける気持ちを忘れない。
礼儀を大切にし、かかわるすべての人に感謝の
気持ちを持つ。



女子駅伝部 紹介

社会で活躍、人生を 豊かに輝ける女性へ

スローガン

「共に備えよ、常に挑戦」

活動 内容

何事にも積極的に取り組むことで、道は自然と開けます。
全日本大学駅伝と富士山女子駅伝への出場を目標に、
笑顔あふれるチームワークで様々な
困難を乗り越えます。



チームのイラスト

「飛躍」や「高みを目指す」という意気込み前向きな姿勢と
挑戦する気持ちを表しています。



バドミントンクラブ 紹介

学生スポーツライフを 通じてタフに、そして 幸せになるよう学ぼう

スローガン

Act by yourself & open your future!
自ら動き、未来を切り拓け!
～自身の可能性とクラブの魅力を高めていこう～

活動 内容

失敗を恐れず、まずは自ら動く。わからないことは
考え、調べ、聞いたり、確認したり。活動を通じて、
様々な場面で的確な判断・行動ができるよう
経験を積み、将来の可能性を高めていけるよう
日々過ごしましょう。



INTERVIEW

**2025年度
公式戦の予定**
4月 春季リーグ戦・入替戦
5月 フレッシュリーグ
9月 秋季リーグ戦・入替戦
11月 新人戦 開催予定

主な戦績 (2024年度)

春季リーグ戦
近畿学生野球連盟三部リーグ 2位
秋季リーグ戦
近畿学生野球連盟三部リーグ 3位
新人戦 2回戦

指導者紹介



総監督

竹之内 雅史

神奈川・鎌倉学園高校では、内
野手として春の甲子園出場。
日本通運 (社会人日本一)
を経て、西鉄ライオンズ・
阪神タイガースなどで主軸
打者として活躍。引退後は、
阪神タイガース・ダイエー
ホークス・横浜ベイスターズ
などで、コーチ・二軍監督を
務める。



部長

朝西 知徳 (本学 現代社会科学部)

旭川大学 (現・旭川市立大学)
筑波大学大学院体育研究科
(体育心理学)
指導歴
山梨・日本航空高校 コーチ
茨城・鹿島学園高校 監督
鳥取・米子商業高校 監督
(現・米子松陰高校)
大阪・羽衣国際大学 監督
大阪・羽衣学園高校 監督 (初代)
※夏の甲子園大会出場 1 回、中国大会
出場 6 回 (最高ベスト 4)
※監督として通算 141 勝 (公式戦)



監督

伊丹 康治 (本学職員)

日本体育大学出身 (捕手)
明治神宮野球大会 (ベスト 4)
大学野球選手権大会 (ベスト 4)
指導歴
●1999～2006年
和歌山・初芝橋本高等学校
コーチ・監督
第83回全国高等学校野球
選手権大会 (夏の甲子園) 出場
●2009～2016年
大学野球部副部長、コーチ
●2016年秋
大学野球部監督に就任

PICK UP

杉本 大輔さん

現代社会科学科3年生
役職：副務
私立英真学園高校出身 (大阪府)

Q 羽衣国際大学野球部に入学したきっかけ

高校野球で悔いが残っていたため、大学でも野球を続けたいという
思いがありました。そのような中で羽衣国際大学野球部の練習に初
めて参加した際には、大学生の礼儀面や行動面のレベルが高く、高校
野球以上の取り組みをされていたところに衝撃を受けました。人とし
て、社会人として大きく成長できると感じることができたので入
部を希望しました。

Q 競技を通して学んだこと

野球部の活動では、挨拶・返事・言葉遣いなどの社会に出てからも
必要となる社会的スキルを磨いています。また、私は役職に就きな
がらチームづくりに深く関わっていますので、仕事に対して真摯
に向き合うことや、誰よりもグラウンドに早く出て個人練習や
環境整備を行うなど、団体競技を通してチームプレーを意識した
努力の積み重ねを大切にできるようになりました。

Q あなたの目標

リーグ戦の優勝と上位リーグへの昇
格です。個人の目標は、打撃タイトル
を取ることで、そのためには自らの
競技レベルを上げることが必要で
すので、日々の全体練習だけでなく、
個人練習への主体的取り組みが
大事だと思っています。

Q 心に残っている出来事

昨春のリーグ戦での優勝決定戦で
す。あと1勝で優勝が決まる大事な
試合で勝ちました。そのために自らの
力を最大限に発揮し、練習中の1球
や1本を大事にし、本番で実力が発
揮できる準備をしなければならな
いと感じました。



一緒に頑張ろ～!!!

INTERVIEW



宮本 杏弥さん

人間生活学部2年生
役職：選手 (投手・内野手)
桜宮高等学校出身 (大阪府)

Q 女子ソフトボール部に入学したきっかけ

大学でソフトボールを続けるつもりはなかったですが、やらずに後
悔するよりソフトボールを続ける方が自分の成長にも繋がると思い
ました。羽衣国際大学に決めたのは、部活動体験に来た時に雰囲気
が良く楽しそうだったので、ソフトボールが出来るところが私に合っていたので入部
を決めました。

Q 競技を通して学んだこと

プレーは技術だけではなく人を大切にすることや縦と横の繋がり
も大切であるということを知りました。

Q 私の目標

どんな状況でも柔軟に対応でき、日々成長し続ける選手になる事
です。その為に、常に新たな挑戦を恐れず前向きに取り組めます。

Q 心に残っている出来事

春リーグでは大差で負けてしまった
相手に、チーム全体で目標を共有し、
練習メニューを工夫する事で秋リーグ
では点を差を縮めることが出来たこ
とです。

1日の スケジュール

6:30 起床
9:00 授業
16:30 練習開始
19:30 練習終了
20:00 片づけ
22:00 帰宅
22:30 夕食
23:30 就寝

指導者紹介

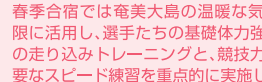
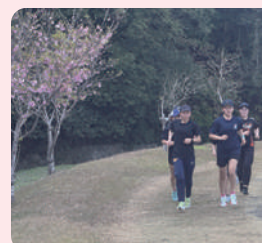
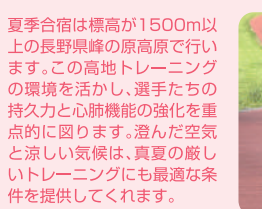


監督

岡本 耕一

経歴

同志社大学卒業後、英語教
員として教壇に立つた後、
40年間にわたり女子ソフト
ボール部の顧問を務める。
その間、チームを全国高校総
合体育大会、近畿大会に導く。



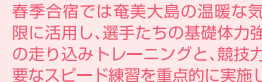
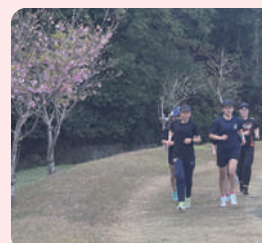
大学から徒歩10分にある
浜寺公園でウッドチップ
コース、芝生コース、
ロード練習を行っています。
大泉緑地公園では
アップダウンのあるロー
ドで練習し、大仙公園で
はクロスカントリーを実
施しています。また、金剛
山麓競技場でトラック練
習を行います。

2025年度 活動スケジュール

5月 関西学生選手権
6月 全日本学生選手権
9月 関西学生対抗女子駅伝
10月 関西学生自選選手権
1月 関西学生ハーフマラソン
2月 全日本びわ湖クロスカントリー
2月 全国招待大学対抗
男女混合駅伝

主な戦績 (2024年度)

●関西学生対抗女子駅伝 / 11 位
●全国招待大学対抗男女混合駅伝
関西学生連選抜 4 区 区間 / 4 位
●関西学生ハーフマラソン / 4 位
●全日本びわ湖クロスカントリー / 7 位



指導者紹介

監督：辻 和哉 コーチ：岩本 真歩

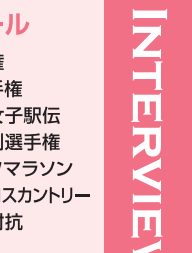


監督

辻 和哉

大阪府大学を卒業後、高校教員として陸上競技を指導
し、全国インターハイや国民体育大会で入賞する選手を
多数輩出しました。また、トレーナーとしては、世界陸上
競技選手権やラバピビ日本代表のサポートを行いまし
た。世界を転戦した経験を生かし、トレーニング法を
研究し、科学的根拠に基づいた指導法を確立しました。

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー
日本スポーツ協会公認クラブマネージャー
経営学修士 (MBA)
鍼灸師



森井 結菜さん

食物栄養学科2年生
フードデザイン・食育コース
役職：主務
大阪学芸高等学校出身 (大阪府)

Q 女子駅伝部に入学したきっかけ

私は管理栄養士になりたいという夢と陸上を両立できる環境を
求めて、羽衣国際大学の女子駅伝部に入学しました。

Q 競技を通して学んだこと

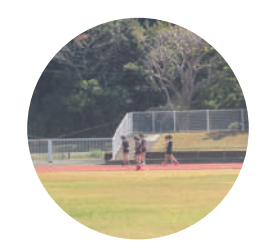
少人数制の大学では先輩との距離が近く、真摯な練習と和やかな交
流のメリハリができました。また、高校時代にはあまり経験できなかった
チームでのコミュニケーション能力も向上しました。

Q 私の目標

駅伝部として、全日本大学女子駅伝と富士山女子駅伝への出場・
優勝することです。学業面では、管理栄養士の国家資格取得です。

Q 心に残っている出来事

大学初の駅伝となった関西女子
駅伝で最終区を走った経験です。先輩
たちの走りに感動し力をももら
いながら、相手選手と距離が近
く、走りながらコミュニケーション
を取りながら走り抜けたことが
心に残っています。また、先輩
たちの食事や練習について真摯な
話を聞いたことも、将来の管理
栄養士としての視点から大変有
意義な経験となりました。



1日の スケジュール

5:30 起床
7:00 朝練
9:00 1 限目
10:40 2 限目
12:10 昼休み
13:00 3 限目
14:40 4 限目
16:20 練習開始
18:30 練習終了
19:00 帰宅
21:30 課題・復習
22:30 就寝



2025年度の主な大会スケジュール

4月下旬～5月上旬 関西学生春季リーグ (団体)
5月中旬～下旬 大阪総合選手権 (個人)
6月中旬 関西学生選手権 (個人)
7月 国スポ代表選考会 (各府県別・個人)
8月中旬 国スポ各都府県ブロック予選
8月下旬～9月上旬 西日本学生選手権・岡山 (団体・個人)
9月上旬～下旬 関西学生選手権・個人
9月下旬 近畿総合選手権 (個人)
10月上旬 国民スポーツ大会 (佐賀県)
10月中旬 全日本学生選手権 (個人)
11月上旬～中旬 関西学生新人戦 (個人)
11月中旬 全日本大学対抗戦 (団体)
12月 大阪学生選手権 (団体リーグ)
2月下旬～3月上旬 大阪学生選手権 (個人)



主な戦績 (2024年度)

女子
●関西学生春季リーグ 二部3位
●関西学生秋季リーグ 二部4位
●西日本学生選手権 団体ベスト8
●全日本学生選手権
ダブルス・シングル出場
(近藤、近藤・柏瀬組)
●全日本大学対抗戦
初出場ベスト16入り
●関西学生新人戦
Aシングルス・3位 (近藤)
Bシングルス・優勝 (竹之内)
●大阪学生選手権 (団体戦)
一部リーグ・優勝 (初)

男子

●関西学生春季リーグ
二部5位優勝
●関西学生秋季リーグ
二部8位 (入替戦勝利・二部残留)
●関西学生新人戦 Bシングルス・3位 (谷)
●大阪学生選手権 (団体戦)
一部リーグ4位 (入替戦勝利・一部残留)

男女 出場

●西日本学生選手権、関西学生選手権
大阪総合選手権、近畿総合選手権



近藤 ももなさん

現代社会科学科2年生
スポーツコース
役職：女子副キャプテン・会計
共愛学園高等学校出身 (群馬県)

Q バドミントンクラブに入学したきっかけ

高校の頃進路に迷っていた時、顧問の先生に勧めてもらい今まで以
上に強くやりたいと思い入学・入部を決意しました。

Q 競技を通して学んだこと

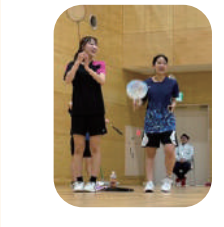
考え続けることの大切さを学びました。
最初の頃は言われたメニューをこなす
だけで精一杯になっていました。しか
し、徐々に余裕ができてきて練習の意
図を汲み取り練習することで、今で
より上達することができました。

Q 私の目標

関西学生リーグで1部に昇格することです。

Q 心に残っている 出来事

2回生の関西学生新人戦シン
グルスAに入賞したこと
です。1度負けていた相手に
勝つことができました。
今までで1番いい成績を残
すこともでき自信に繋が
りました。



1日のスケジュール

9:00 起床
10:00 朝食
10:30 登校
10:40～12:00 2 限目授業
12:00～13:00 昼休み
13:00～14:30 3 限目授業
14:40～16:10 4 限目授業
16:30～ クラブ練習
21:00 帰宅、夕食、入浴
22:30 ストレッチ
自主トレーニング
24:00 就寝